

こどもえいごスクール

YMCAこどもえいごスクールに通う喜多大輝さんとジャズミン先生にクラスの様子を聞きました

最初に、ながみねファミリーYMCAのこどもえいごスクールに通い始めたのは幼稚園の時。小学校からはずっと続けていて、もう8年目です。

毎週学校の部活動の後に、YMCAに通っています。宿題はちょっと大変だけど、英語は楽しいです。わからない言葉があると“How do you spell () in English?”と言って先生に聞くんです。そうすると先生がちゃんと教えてくれます。わからないことがわかった時は一番うれしい。一度だけやめようと思ったこともあるけど、学校に外国人の先生が来た時に、先生と英語で話

すことができ
たのがうれしくて
続けようと思いました。

家の近くに外国の人がたくさん住んでいて話すこともあるけど、途中で話がだんだんわからなくなって困ることがある。だから、YMCAで英語を続けて、もっと話ができるようになりたいです。

喜多 大輝くん Kita Hiroki

ヒロキはクラスの中で、とてもよく話してくれます。言い方がわからない時は表現を変えてなんとか伝えようとする。初めて聞く単語があったりすると私に続けて必ず真似をしてくれるから、その場で発音を直してあげたりすることもできます。他の子どもが話している時も必ず視線を向けてくれる。英語はコミュニケーションなので、これはとっても大事なことです。

YMCAのこどもえいごスクールでは、通常のクラス以外にもいろいろなイベントがあるし、“Hello”や“Thank you”を交わすことで、英語を通してキャラクター・ディ

ベロップメント
を自然に身につけることもできるんじゃないかな。

英語を学び続ければ、将来仕事をする時や海外留学や旅行をする時にだってきっと役立つはず。もっと世界が広がるよ。みなさん、楽しく英語を学びましょう。

ジャズミン ウォルター先生 Jazmin Walters



撮影場所: 上通YMCA



キャラクター・ディベロップメント

Character Development



「キャラクター」は「人格」、「ディベロップメント」は「向上」を意味します。YMCAは、Caring (思いやり)、Honesty (誠実さ)、Responsibility (責任感)、Respect (尊敬心)の4つの大切な価値を育むプログラムを展開しています。YMCAに関わるすべての人々が4つの価値について考え、行動し、子どもたちとの関わりの中で大切なことを伝えていきたいと願っています。

【BAPY基金】

子どもたちの夢を応援します

YMCAは、経済的理由でスポーツ教室や英会話などのプログラムへの参加が困難な青少年に対して、費用の一部を補助するBAPY基金を設けています。詳しくは各YMCAへお尋ねください。

BAPYとは、“BE A PARTNER OF THE YOUTH”の略で「青少年のパートナーになろう」という意味です。

YMCA 熊本YMCA

2009年6月号 創刊号

Y Kids ニュース

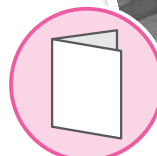
6
月号

もっと、ずっと、たのしくYMCAで学んで遊ぼう。

夏をおもいきりたのしもう！
ユース
リーダー活躍編



一緒に夏をエンジョイ！！



Y Kids ニュースは本体からはずして、イラストのように折ってから読んでね。